

平成29年 建設業死亡災害事例

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	1月	土木工事業	土工	激突され	配水管布設工事現場で、道路に覆工板を設置するため作業員がドラグ・ショベルで覆工板をつり上げ旋回していたところ、ドラグ・ショベルが転倒し、ドラグ・ショベルのアームが被災者に激突した。
			60歳代		
			5年以上10年未満	掘削用機械	
2	1月	建築工事業	とび工	墜落、転落	外壁補修工事で、単管ブラケット足場の解体作業中、被災者は地上から約7メートルの足場4層目から約5.3メートルの3層目へ足場の建地に沿って降りようとしたところ、足を滑らせ地上に墜落した。
			60歳代		
			30年以上	足場	
3	1月	建築工事業	土工	崩壊、倒壊	鉄塔の基礎撤去工事中、被災者が基礎の周りの土砂を手掘りで取り除いていたところ、土止め支保工が崩壊しH鋼の腹起こしが被災者の頭部に激突した。
			50歳代		
			1年以上5年未満	支保工	
4	3月	土木工事業	管理者	その他	建設工事現場の施工管理業務に従事していた被災者が、長時間労働により精神障害を発症し自殺した。
			20歳代		
			1年未満	起因物なし	
5	3月	その他の建設業	解体工	崩壊、倒壊	鉄骨造地上3階建物の解体工事中、3階床で壁を引き倒そうとするため、被災者が鉄骨柱の根本をガス溶断し、他の作業員が柱にかけたロープを引っ張ったが、壁が倒れなかったため、被災者が鉄骨柱を確認しに行ったところ、壁が倒れて下敷きになった。
			30歳代		
			10年以上20年未満	建築物、構築物	
6	3月	その他の建設業	解体工	はさまれ、巻き込まれ	木造住宅の解体工事現場で、解体用つかみ機を使用してワイヤーモックにまとめたガラをつり上げようとしたところ、近くで作業していた被災者が頭部をはさまれた。
			40歳代		
			1年未満	解体用機械	
7	3月	その他の建設業	電工	交通事故（道路）	被災者は、建設現場の夜間工事終了後、現場前の道路に停車させた社用車の後部ドアを開け、積み込んだ物品の個数確認をしていたところ、後方から走行してきた軽トラックに轢かれた。
			40歳代		
			10年以上20年未満	トラック	
8	4月	土木工事業	技術者	墜落、転落	高速道路のトンネル建設工事現場で、元方職員が別の場所にいた被災者に携帯電話で連絡を取っていた途中で会話が途絶えたため、元方職員が被災者を捜したところ、通路から深さ5.5メートルの立坑内に被災者が倒れていた。
			30歳代		
			10年以上20年未満	通路	
9	4月	建築工事業	土工	飛来、落下	共同住宅新型工事で基礎部分をドラグショベルで掘削後、掘削斜面に硬化したセメントミルクの塊を置いたところ、セメントミルクの塊が掘削斜面を転がり出し、掘削底面で作業を行っていた被災者に激突した。
			60歳代		
			10年以上20年未満	石、砂、砂利	
10	5月	建築工事業	とび工	墜落、転落	被災者はマンションの大規模修繕工事において、枠組足場の解体作業中、地上からの高さ15.7メートルの足場から地上に墜落した。
			20歳代		
			1年以上5年未満	足場	

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
11	5月	建築工事業	大工	墜落、転落 屋根、はり、もや、けた、合掌	資材置場の屋根上で樹木の枝払い作業を行っていた被災者が、約3メートル下に墜落した。
			60歳代		
			30年以上		
12	6月	建築工事業	れんが積工、 タイル張工	墜落、転落	被災者は、マンションの外壁補修工事現場で、ゴンドラに乗り込むため手すりを乗り越えようとしたところ、バランスを崩し高さ約13メートルから墜落した。
			60歳代		
			30年以上		
13	7月	建築工事業	設備機械工	墜落、転落	エレベーター改修工事のため既存エレベーター撤去作業中、被災者が搬器の床面に設置した梓組足場の作業床に乗って作業をしていたところ、搬器と昇降路の壁との間から約78メートル下に墜落した。
			40歳代		
			20年以上30年未満		
14	7月	土木工事業	車両系建設機械運転者	墜落、転落	河川及び沢の維持工事で、被災者が除草した草木等を車両系建設機械で搬出していたところ、路肩が崩壊した。被災者は運転していた車両系建設機械とともに転落し、流路内の側壁と車両系建設機械との間にはさまれた。
			50歳代		
			30年以上	地山、岩石	
15	7月	建築工事業	大工	有害物等との接触	建物の耐震補強工事現場で、エンジン式溶接機を使用していた被災者が倒れているところを同僚が発見された。被災者は、救急車で搬送された病院で死亡が確認された。
			30歳代		
			10年以上20年未満	アーク溶接装置	
16	7月	建築工事業	その他の作業者	飛来、落下	被災者はトラックに設置されたクレーンをリモコン操作して、単管パイプの束を吊り上げトラック荷台へ積載していたところ、単管パイプが落下し被災者に当たった。被災者は衝撃で転倒し、山積みされたコンクリートガラに頭部を強打した。
			20歳代		
			1年未満	荷姿の物	
17	8月	建築工事業	内装工	墜落、転落	高所作業車に搭乗した被災者が、デッキプレートで覆われたエレベーター開口部に載ったところ、デッキプレートが崩れ、約36m下の地下3階に墜落した。その際、同じデッキプレート上にいた、被災者2名も地下3階まで墜落した。
			50歳代		
			30年以上		
18	8月	建築工事業	内装工	墜落、転落	高所作業車に搭乗した被災者が、デッキプレートで覆われたエレベーター開口部に載ったところ、デッキプレートが崩れ、約36m下の地下3階に墜落した。その際、同じデッキプレート上にいた、被災者2名も地下3階まで墜落した。
			40歳代		
			20年以上30年未満		
19	8月	建築工事業	鉄骨工	墜落、転落	高所作業車に搭乗した被災者が、デッキプレートで覆われたエレベーター開口部に載ったところ、デッキプレートが崩れ、約36m下の地下3階に墜落した。その際、同じデッキプレート上にいた、被災者2名も地下3階まで墜落した。
			40歳代		
			20年以上30年未満		
20	8月	その他の建設業	作業員・技能者	墜落、転落	清掃工場で天井クレーンの部品を溶接していたところ、火花がクレーンのバケット上に堆積していたゴミに引火し、クレーンのガータ上で作業していた被災者が、約8メートル下のコンクリート床面に墜落した。
			60歳代		
			30年以上	その他の装置、設備	

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
21	8月	建築工事業	作業員・技能者	はさまれ、巻き込まれ	被災者がトラックを坂道に停車後、運転席から降りて坂を下っていたところ、トラックが逸走した。被災者はトラックを止めようとした際、トラックと電柱の間に挟まれた。
			30歳代		
			10年以上20年未満		
22	9月	建築工事業	作業員・技能者	はさまれ、巻き込まれ	アパートの解体作業で、被災者が解体用つかみ機のつかみ具に挟まれた。
			40歳代		
			1年未満		
23	11月	建築工事業	れんが積工、 タイル張工	墜落、転落	外部足場の解体作業現場で、被災者は足場を移動中にバランスを崩し、約6メートル下の地上に墜落した。
			70歳以上		
			30年以上		
24	11月	建築工事業	特殊自動車運転者	交通事故（道路）	被災者は、建設現場で発生した残土を積載したダンプトラックで高速道路を走行中、運転するダンプトラックが横転した。
			50歳代		
			30年以上		
25	11月	土木工事業	管理者	飛来、落下	工事現場でガス管を敷設するために掘削した穴の横に、作業員が台車に乗せたガス管を移動させたところ、ガス管が台車ごと掘削した穴に落下した。被災者は、ガス管の落下を止めようと掘削穴に立ち入った際、落ちてきたガス管の下敷きになった。
			50歳代		
			30年以上		

本表の災害は、安全課が平成30年2月までに把握した、東京労働局管内の事業場で発生した平成29年建設業の死亡災害です。